

農林水産省共通申請サービス

水産流通適正化法に係る届出

操作マニュアル | 第2版



申請者

1. 全体概要（手続きの流れ等）
アカウントの取得～ログイン

令和7年5月16日

水産庁加工流通課・栽培養殖課

改版履歴

※ページは改版当時のものになります。

版数	変更箇所	変更内容	更新日
1.0	-	新規作成	2022/05/31
2.0	15-26ページ	2.4.1 TRUSTDOGアプリ廃止のため削除	2025/05/16

目次

改版履歴	2
1 共通申請サービスの概要	6
1.1 共通申請サービスとは.....	7
1.2 農林水産省共通申請サービスでの水産流通適正化法の手続きの流れ....	7
1.3 動作環境・稼働時間.....	9
1.4 ご利用上の注意.....	10
2 共通申請サービスで利用するアカウント	11
2.1 gBizID の種類.....	12
2.2 gBizID アカウントの取得.....	13
2.3 gBizID と eMAFFID.....	14
2.4 本人確認.....	15
2.5 法人の代表者が交代する場合.....	17
3 システムへの ログイン・ログアウト	18
3.1 初回ログイン.....	19
3.2 2回目以降のログイン.....	29
3.3 ログアウト.....	35
3.4 自動ログアウト.....	36
<参考> ポップアップの解除	37

本書の位置づけ

本書は水産流通適正化法の届出者が「農林水産省共通申請サービス（通称：eMAFF）」の標準機能を利用し、届出を行うことを目的としたマニュアルとなります。

なお、本書において、水産流通適正化法の「届出」が農林水産省共通申請サービスのシステム仕様上の都合で、「申請」と表現される場合がありますのでご承知おきください。

1 共通申請サービスの概要

1.1 共通申請サービスとは

「農林水産省共通申請サービス（通称：eMAFF）」（以下「共通申請サービス」という。）とは、農林水産省が所管する法令に基づく申請、補助金、交付金の申請等をオンラインで行うための申請システムです。水産流通適正化法の届出もこの申請システムをご利用いただきます。

1.2 農林水産省共通申請サービスでの水産流通適正化法の手続きの流れ

手続きの流れの概要を以下に示します。

1. デジタル庁が提供している gBizID（ジー・ビズ・アイディー）を取得します。
(gBizID には、エントリー（インターネット上の申込みのみ）とプライム（インターネット上の申込み+必要書類の提出）の2種類があります。eMAFF の手続きを行うには、gBizID プライムを取得するか、若しくはエントリーを取得後に本人確認を行うことが必要となります。)
 - ・ gBizID ⇒ 「[2.2 gBizID アカウントの取得](#)」をご参照
 - ・ 本人確認 ⇒ 「[2.4 本人確認](#)」をご参照
2. 取得した gBizID により共通申請サービスにログインします。（これにより eMAFF に登録されることになります。※gBizID エントリー、プライムのどちらでも共通申請サービスへのログインは可能です。ただし、エントリーの場合は、「届出」の手続きができません。）
 - ・ ログイン ⇒ 「[3.1 初回ログイン](#)」をご参照
3. 共通申請サービスの中から、水産流通適正化法の手続きを検索し、共通申請サービス上から届出を行います。
水産流通適正化法に係る手続きは、
 - ①採捕者による届出
 - ②採捕者による変更の届出
 - ③取扱事業者による届出
 - ④取扱事業者による変更の届出

の4手続きとなります。最初の届出は、漁業者又は漁協の方は「①採捕者による届出」となり、流通・加工・輸出等の取扱事業者の方は「③取扱事業者による届出」となります。

・手続き ⇒ 「4.2 電子手続を作成・提出する」をご参照

4. 届出先は、国若しくは都道府県の担当行政庁です。行政庁で届出の受理を行うと7桁の届出番号若しくは事業者割振り番号（届出番号等）が発行されます。

この時に、届出をされた方へ電子メールで「受理通知」が届きます。

・受理通知 ⇒ 「5.2.2 受理通知」をご参照

5. 届出をされた方は、共通申請サービスにログインし、発行された届出番号等を確認します。

以上により、手続きは終了です。発行された届出番号等を保管していただき、漁獲番号若しくは荷口番号の発行にご使用ください。

（届出内容に変更が生じた場合には、手続き「②採捕者による変更の届出」若しくは「④取扱事業者による変更の届出」を行っていただきます。）

・届出番号等の確認⇒「6.1 届出番号の確認」をご参照

1.3 動作環境・稼働時間

共通申請サービスは、以下の環境で動作を保証しています。

表 1-1 共通申請サービスの動作環境

OS	OS のバージョン	ブラウザ※2※3
Windows	10、11 ※1	Google Chrome
		Mozilla Firefox
		Microsoft Edge
macOS	バージョン 14.6.1 以上	Google Chrome
		Mozilla Firefox
		Apple Safari
Android	バージョン 14 以上	Google Chrome
iOS	バージョン 17.4.1 以上	Apple Safari

※1 Windows 10、11 以外はサポート対象外です。

※2 Microsoft Internet Explorer (IE) では一部の操作に問題が発生する場合があるため、使用できません。

※3 ブラウザは最新のバージョンをお使いください。

Microsoft Edge は「Chromium」のみサポートとなります。

サポート対象のバージョン 「新しい Microsoft Edge」 のアイコン	サポート対象外のバージョン 「Microsoft Edge レガシ」 のアイコン

共通申請サービスは、システムメンテナンスの時間帯を除き、原則として 24 時間 365 日利用することができます。

1.4 ご利用上の注意

(1) メール受信時の注意事項

利用されている電子メールの迷惑メール設定や受信拒否設定等により、共通申請サービスから通知される各種通知のメールが届かない場合があります。この場合は、迷惑メールフォルダや削除フォルダ等にメールが自動で振り分けられていないか確認してください。

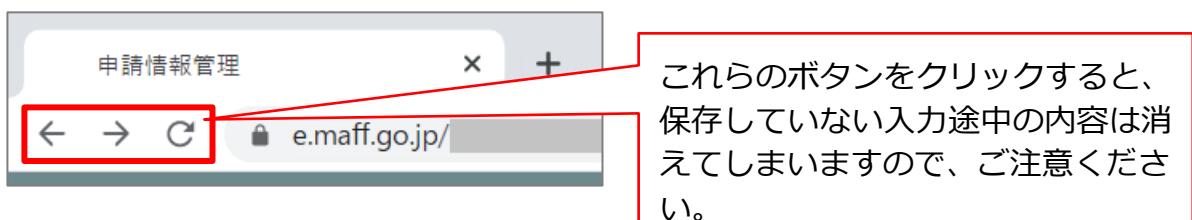
また、共通申請サービスから通知されるメール（e@maff.go.jp のアドレスのメール）が迷惑メールに判定されたり受信拒否されないように、事前に設定をしておいてください。なお、設定方法等については、利用されている電子メールのサービスを提供している事業者等にお問合せください。

(2) ブラウザ操作時の注意事項

申請内容の入力途中に、ブラウザの「戻る」ボタンや「再読み込み」ボタンをクリックすると、それまで入力した内容が消えてしまいますので、ご注意ください。入力途中の申請内容を保存してから、他の画面に移動する場合は、必ず、「一時保存」ボタンをクリックして、入力途中の情報を保存してください。

「一時保存」ボタンの詳しい操作方法は、「4.3 届出を一時保存する・再開する」をご参照ください。

【ブラウザ（Google Chrome）のボタン】



(3) ファイルダウンロード時の注意事項

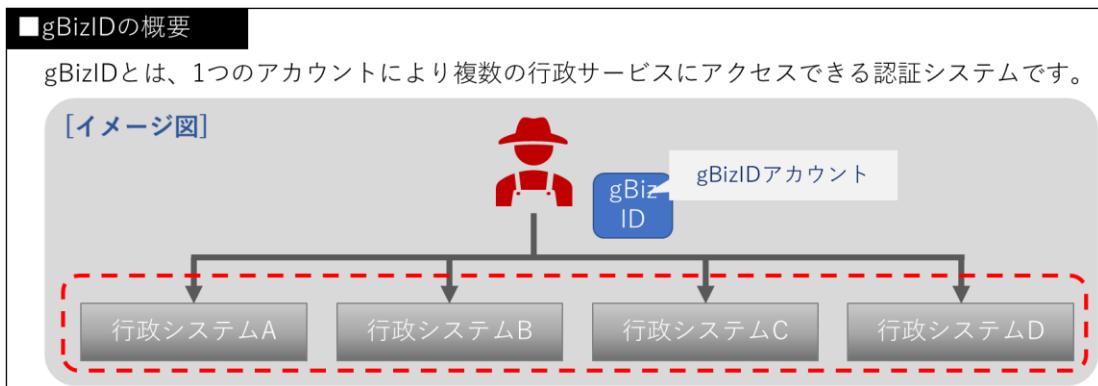
ブラウザのポップアップアップブロックの機能でファイルがダウンロードできない場合は、ブロックを解除してください。

ポップアップブロック解除の詳しい操作方法は、37ページの＜参考＞「ポップアップブロックの解除」をご参照ください。

2 共通申請サービスで利用 するアカウント

2.1 gBizID の種類

共通申請サービスのアカウントは、デジタル庁が提供している gBizID（ジー・ビズ・アイディー）を利用します。gBizID とは、複数の行政サービスを 1 つのアカウントで利用することができる認証システムです。gBizID にアカウントを登録すると、この認証システムにつながる行政サービスを 1 つのアカウントで利用できます。



共通申請サービスでオンライン申請するには、**ご本人確認済のアカウントが必要**となります。

※過去に gBizID エントリーを取得し、本人確認済であれば、そのアカウントを利用して申請を行うことができます。gBizID プライムを再取得する必要はありません。

gBizID の種類について、以下に記載します。

- gBizID プライム

gBizIDのWEBサイト上で本人確認を行います。

共通申請サービスにて、申請を行うことができます。

- gBizID エントリー

gBizIDのWEBサイト上で本人確認は行われません。

申請を行うためには、共通申請サービス上で本人確認を行う必要があります。

本人確認の方法については、15 ページ「2.4 本人確認」をご参照ください。

2.2 gBizID アカウントの取得

gBizID アカウントの取得手順は、gBizID のウェブサイト内のマニュアル提供ページにて提供しているマニュアルに記載されています。

gBizID のアカウント ID とパスワードは、共通申請サービスのログイン画面で使用しますので、お忘れのないようご注意ください。

下記のgBizID ウェブサイトに掲載されているマニュアルを参考に、**初めてgBizID のアカウントを取得される方は、必ずgBizIDプライムを取得してください。**（水産流通適正化法に係る届出については、gBizIDプライムでなければ届出ができないため。）

マニュアルの掲載先：

<https://gbiz-id.go.jp/top/manual/manual.html>

また、gBizID のパスワードポリシーについては、gBizID の「よくある質問」のページで確認できます。（「Q3-29. パスワードポリシーを教えてください。」をご参照ください。）

gBizID 「よくある質問」ページ：

<https://gbiz-id.go.jp/top/faq/faq.html>

問合せ先：

デジタル庁G ビズID ヘルプデスク
0570-023-797

【受付時間】 9:00～17:00 ※土・日・祝日、年末年始を除く

※通話料は利用者負担となります。

2.3 gBizID とeMAFFID

gBizID を使用して共通申請サービスにログインすると、自動的に共通申請サービスの内部管理 ID（以下「eMAFFID」という）と紐づけられます。

eMAFFID は農林水産省が管理するアカウントであり、農林水産省が提供するシステムにログインする際に利用するアカウントになります。

gBizID とeMAFFID の関係について、表 2-1 gBizID と紐づく eMAFFID 種別」に記載します。

表 2-1 gBizID と紐づく eMAFFID 種別

gBizID デジタル庁法人共有認証基盤で取得	eMAFFID 共通申請サービスの内部管理 ID
gBizID プライム	eMAFF プライム
gBizID エントリー	eMAFF エントリー

共通申請サービスにおいて、本人確認していないアカウントを「eMAFF エントリー」、本人確認済みのアカウントを「eMAFF プライム」の種別で表記します。

gBizID エントリーで共通申請サービスにログインすると、自動的に eMAFF エントリーが作成されます。その後共通申請サービス上で本人確認を実施することでeMAFF プライムに昇格できます。

問合せ先：

eMAFFナビダイヤル

0570-550-410（ナビダイヤル）

受付時間：9 時 30 分～12 時 00 分、13 時 00 分～16 時 30 分

（土日祝日・年末年始を除く）

※通話料は利用者負担となります。

2.4 本人確認

gBizID に「エントリー」でアカウント登録した場合は、「本人確認」を行うことで「eMAFF プライム」になり、各種申請が可能になります。こちらでは「対面で本人確認を行う」手順を記載します。

対面で本人確認を行う

対面での本人確認は、都道府県や国の窓口を訪問するなどして（「7.1 届出・問合せ先について」をご参照）、本人確認をしてもらう必要があります。
但し、窓口によっては「対面での本人確認」を行っていない場合があります。必ず窓口に確認をしてください。

本人確認には、証明書が必要になります。写真付きの証明書は 1 種類、写真が添付されていない証明書は 2 種類以上の証明書（氏名の記載があること）が必要になります。

(1) 写真付きの証明書例

1. パスポート
2. 在留カード
3. 特別永住者証明書
4. 外国人登録証明書
5. 免許証等（運転免許証、宅地建物取引士証など）
6. マイナンバーカード（マイナンバーカードとみなされる写真付き住民基本台帳カードを含む）
7. 官公庁や特殊法人等が発行した身分証明書で写真付きのもの

※ 2020 年2 月3 日以前に発行されたパスポートの場合、顔写真と住所が別のページに記載されているため、写真付きページの他に「所持人記入欄ページ」又は「住所が記載された証明書」を提示してください。

※ 2020 年2 月4 日以降に発行されたパスポートの場合、パスポートのみでは住所の照合が行えないため、写真付きページの他に「住所が記載された証明書」を提示してください。

(2) 写真が添付されていない証明書例

1. 健康保険・国民健康保険または船員保険等の被保険者証
2. 共済組合員証
3. 国民年金手帳
4. 年金手帳
5. 国民年金、厚生年金保険または船員保険に係る年金証書
6. 共済年金または恩給等の証書
7. 運転経歴証明書
8. 学生証、会社の身分証明書または公の機関が発行した資格証明書で写真付のもの（療育手帳、身体障がい者手帳等）

※ ただし、8については、写真付のものであっても2種類以上の証明書が必要になります。

- 1 窓口で本人確認を行うと、審査者が共通申請サービス上で本人確認情報の登録を行います。
- 2 登録が完了すると、「本人確認通知」が届きます。
通知の確認方法は、「5.1 通知の確認手順」をご参照ください。



以上で対面での本人確認作業は完了となります。これより、共通申請サービスの全機能が利用可能となります。

2.5 法人の代表者が交代する場合

- 1 gBizID プライムに登録している法人の代表者が交代することになった場合は、gBizID のウェブサイトにて新しい代表者がgBizID プライムを取得し、マイページから同一法人番号のアカウント情報を承継することができます。

※個人事業主は、アカウント情報を継承できません。

参考：gBizID の FAQ

4-3.gBizID プライムを保有していますが、代表者が交代することとなりました。どうすればいいですか？

<https://gbiz-id.go.jp/top/faq/faq.html>

新しい代表者で gBizID を取得し、共通申請サービスを継続して利用する場合は、前の代表者で申請した申請情報を新しい代表者のアカウントに紐づけし直す必要があります。このため、代表者が交代する場合は、以下eMAFFナビダイヤルへご連絡をお願いいたします。

0570-550-410（ナビダイヤル）

受付時間：9 時 30 分～12 時 00 分、13 時 00 分～16 時 30 分
(土日祝日・年末年始を除く)

※通話料は利用者負担となります。

- 2 農林水産省共通申請サービスeMAFFにて、「②採捕者による変更の届出」または「④取扱事業者による変更の届出」を提出してください。
詳しくは、2. 届出手続き 19ページ「4.2.2 ②採捕者による変更の届出」または 34ページ「4.2.4 ④取扱事業者による変更の届出」をご参照ください。

3 システムへの ログイン・ログアウト

3.1 初回ログイン

申請者の共通申請サービスへの初回ログイン方法について説明します。

- 1 下記のURLにアクセスすると、共通申請サービス（申請者用）のログイン前画面が表示されます。

ログイン前ページURL : <https://e.maff.go.jp/>

- 2 「eMAFFIDでログイン」をクリックします。



- 3 「gBizIDでログイン」をクリックします。



4 gBizID のWEB サイトログイン画面が表示され、発行した gBizID と
パスワードで、共通申請サービスにログインします。

※ gBizID アカウントの取得方法については、13 ページに gBizID ア
カウントの取得方法についてのマニュアルが掲載されている gBizID
ウェブサイトのリンク先を記載しておりますので、ご参照ください。



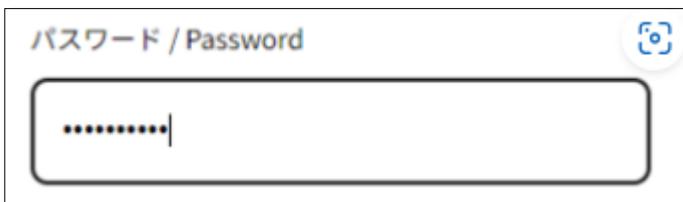
The screenshot shows the gBizID login page. At the top left is the gBizID logo. Below it is the heading "ログイン / Login". There are two input fields: the first for "アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)" and the second for "パスワード / Password". Below these fields is a blue "ログイン / Login" button. Underneath the button are two links: "パスワードを忘れた方はこちら / Forgot password?" and "アカウントを持っていない方はこちら / Don't have an account? Sign up.".

5 「アカウントID」にgBizID（登録メールアドレス）を入力します。



The screenshot shows the "アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)" input field. The placeholder text "mail_account@example.com" is visible inside the field. To the right of the input field is a small circular icon with a double arrow symbol.

6 「パスワード」を入力します。



The screenshot shows the "パスワード / Password" input field. The placeholder text "....." is visible inside the field. To the right of the input field is a small circular icon with a double arrow symbol.

7 「アカウントID」と「パスワード」を入力した状態で「ログイン」をクリックします。

gBizID

ログイン / Login

アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)
mail_account@example.com

パスワード / Password
.....

ログイン / Login

[パスワードを忘れた方はこちら / Forgot password?](#)

[アカウントを持っていない方はこちら / Don't have an account? Sign up.](#)

※ 「アカウントID」もしくは「パスワード」が間違っている場合は、「アカウントIDまたはパスワードが正しくありません。」とメッセージが表示されます。その場合、「アカウントID」もしくは「パスワード」を再度入力後、再度ログインします。
なお、パスワードを 10 回間違えると、パスワードロックがかかり、ログインできなくなりますので、この場合は、22 ページ「パスワードを忘れた場合」をご確認のいただきパスワードリセットをします。

ログイン / Login

アカウントIDまたはパスワードが正しくありません。 / The account ID or password is incorrect.

アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)



パスワードを忘れた場合

「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックし、パスワードリセット画面を表示します。

The screenshot shows the gBizID login interface. At the top, there is a blue header bar with the text "ログイン". Below it, a red-bordered error message box contains the text "⚠ アカウントIDまたはパスワードが正しくありません。". The main form has two input fields: "アカウントID" and "パスワード", each with a corresponding empty input box. A large blue "ログイン" button is centered below the inputs. At the bottom of the page, there are two links: "● パスワードを忘れた方はこちら" (which is highlighted with a red box) and "● アカウントを持っていない方はこちら".

「アカウントID（メールアドレス）」を入力します。

The screenshot shows the "Password Reset" page. The title "パスワードリセット" is at the top. Below it, a message says "アカウントID（メールアドレス）を入力してください。". There is an input field labeled "アカウントID
(メールアドレス)" with a red border around it. A large blue "OK" button is at the bottom.

パスワードのリセットをするためのメールが送信されます。
受信したメールからパスワードを再設定します。

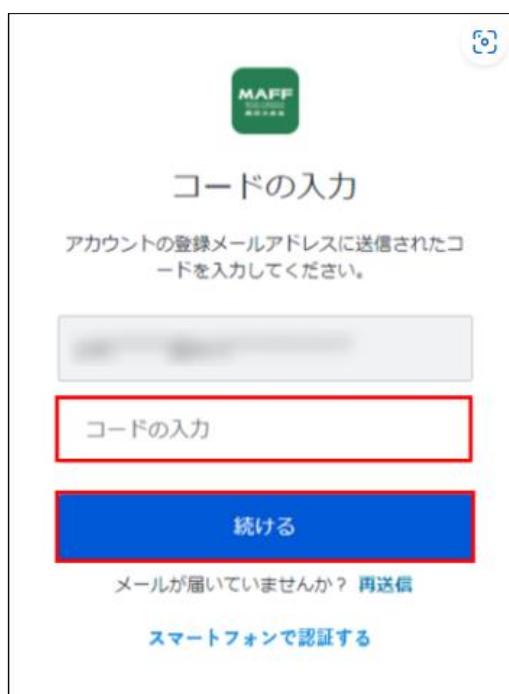
8 認証方法を設定します。

(1) メール認証を設定する場合

- メールアドレスとパスワードを入力すると、gBizIDに登録したメールアドレス宛に確認コードが送信されます。



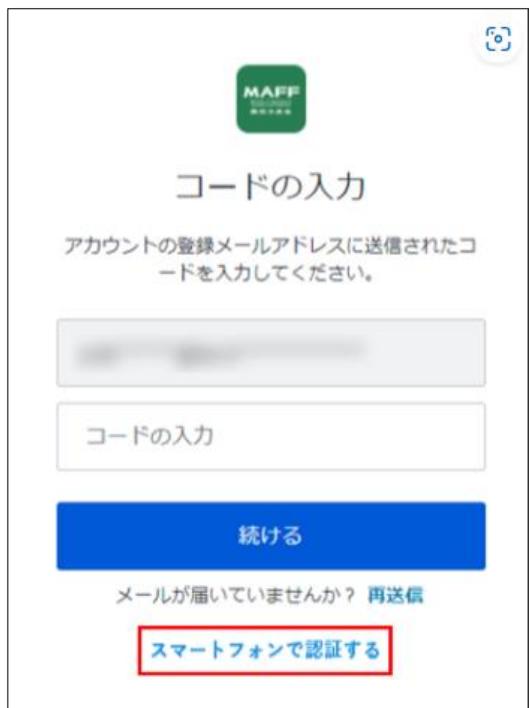
- 「コードの入力」画面に確認コード（6桁の数字）を入力し、「続ける」をクリックします。



続いて、共通申請サービスの利用規約の同意を行います。26ページの「9 利用規約及びプライバシーポリシーを確認する」に進んでください。

(2) SMS認証を設定する場合（スマートフォンをお持ちの方のみ）

- メールアドレスとパスワードを入力すると、「コードの入力」画面が開きます。「スマートフォンで認証する」をクリックします。



- 「コードをSMSで送信する」をクリックします。



3. SMSを受信するスマートフォンの電話番号を入力し、「続ける」をクリックします。



4. スマートフォンに届いたSMSに記載されているコード（6桁の数字）を入力し、「続ける」をクリックします。受信するスマートフォンの電話番号を入力し、「続ける」をクリックします。



続いて、共通申請サービスの利用規約の同意を行います。

- ※ SMSが届かない、又は削除してしまったなどの理由でコードが確認できない場合は、「再送信」をクリックしてください。
- ※ 短時間のうちに再送信を繰り返すと、送信数の上限に達してしまうことがあります。この場合、数分から1時間程度の時間を空け、再度「再送信」をクリックしてください。

9 利用規約及びプライバシーポリシーを確認する。

1. 初回ログイン時は、利用規約及びプライバシーポリシーの同意を求められます。内容を確認の上、「同意する」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

※ 同意しない場合、共通申請サービスを利用できません。



2. 「個人プロフィール設定」及び「経営体プロフィール設定」を確認し、「次へ」ボタンをクリックします。
この画面は初回ログイン時にのみ表示されますが、設定はログイン後に変更可能です。

※「申請代行」及び「グループ申請」を利用しない場合、無効（灰色）で問題ありません。
※「審査機関に伝える情報について」は、何も選択しない場合「B」に設定されます。
※設定を変更しない場合は、個人情報が公開されることはありません。

個人プロフィール設定

農林水産省共通申請サービスからの各種通知について

重要なお知らせメールを受信する

申請に係るメールを受信する

ニュースレターを受信する

経営体プロフィール設定

農林水産省共通申請サービスからの各種通知について

重要なお知らせメールを受信する

申請に係るメールを受信する

ニュースレターを受信する

・申請代行者の機能を利用する

有効にした場合、他の利用者にあなたの法人名/登号、代表者名、市町村名まで、及び、確認済み公的資格（行政書士等）が公開されます。

・グループ申請の参加依頼を許可する

有効にした場合、他の利用者にあなたの法人名/登号、代表者名、市町村名までが公開されます。

審査機関に伝える情報について

共通申請サービスには、あなたが申請を行う際、あなたの経営体に関する情報を事前に審査機関へ伝える機能があります。

以下のAを選択していただくと、審査に必要な情報を求められる頻度が減ったり、審査に要する期間が短くなる可能性があります。

A : 本画面の全ての情報を審査機関に伝える。
※具体的には下記となります。
経営体情報、本人確認履歴、プロフィール設定、構成員情報、申請履歴の概要、農業経営改善計画の認定状況、経営安定対策等情報、農地情報など

B : 本画面の情報のうち、以下の情報のみ審査機関に伝える。
※こちらを選択した場合、個々の申請の度に審査機関から審査に必要な情報の提出を追加的に求められる可能性が高くなります。
※具体的には下記となります。
経営体情報、本人確認履歴、プロフィール設定

3. ログイン操作を行うと「【eMAFF ID】ログイン通知」というメールが届きますが、操作は不要です。

※「【eMAFF ID】ログイン通知」はログイン成功／失敗に関わらず、ログイン操作を行った際に毎回送信されます。



以上で、共通申請サービスへの初回ログイン時の設定は完了です。

3.2 2回目以降のログイン

gBizIDを使用して共通申請サービスにログインする手順を記載します。

(1) gBizIDを入力する。

- 1 下記のURLにアクセスすると、共通申請サービス（申請者用）のログイン前画面が表示されます。

ログイン前ページURL : **https://e.maff.go.jp/**

- 2 画面右上の「ログイン」をクリックします。



- 3 「gBizIDでログイン」をクリックします。



4 gBizID のログイン画面が表示されます。



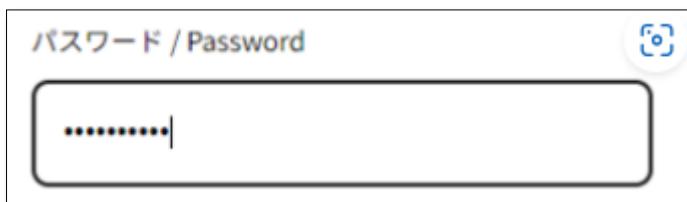
The image shows the gBizID login page. At the top left is the gBizID logo. Below it is the title "ログイン / Login". There are two input fields: the first for "アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)" containing "mail_account@example.com", and the second for "パスワード / Password" containing a redacted password. Below these is a blue "ログイン / Login" button with white text, which is highlighted with a red border. At the bottom of the form are two links: "パスワードを忘れた方はこちら / Forgot password?" and "アカウントを持っていない方はこちら / Don't have an account? Sign up.".

5 「アカウントID」にgBizID（登録メールアドレス）を入力します。



A close-up view of the "アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)" input field. It contains the text "mail_account@example.com". To the right of the input field is a small circular icon with a double arrow symbol.

6 「パスワード」を入力します。



A close-up view of the "パスワード / Password" input field. It contains a redacted password. To the right of the input field is a small circular icon with a double arrow symbol.

- 7 「アカウントID」と「パスワード」が入力されていることを確認して、「ログイン」をクリックします。



The screenshot shows the gBizID login page. At the top left is the gBizID logo. Below it is the title "ログイン / Login". There are two input fields: the first for "アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)" containing "mail_account@example.com", and the second for "パスワード / Password" containing "*****". Below these is a blue "ログイン / Login" button, which is highlighted with a red rectangle. At the bottom of the form are two links: "パスワードを忘れた方はこちら / Forgot password?" and "アカウントを持っていない方はこちら / Don't have an account? Sign up.".

※ 「アカウントID」又は「パスワード」が間違っている場合は、「アカウントIDまたはパスワードが正しくありません。」とメッセージが表示されます。正しい「アカウントID」又は「パスワード」を再度ご入力ください。パスワードを忘れた場合は、22ページをご参照ください。



The screenshot shows the same login page as above, but with an error message displayed in a red-bordered box: "アカウントIDまたはパスワードが正しくありません。 / The account ID or password is incorrect." Below the message are the same input fields for account ID and password.

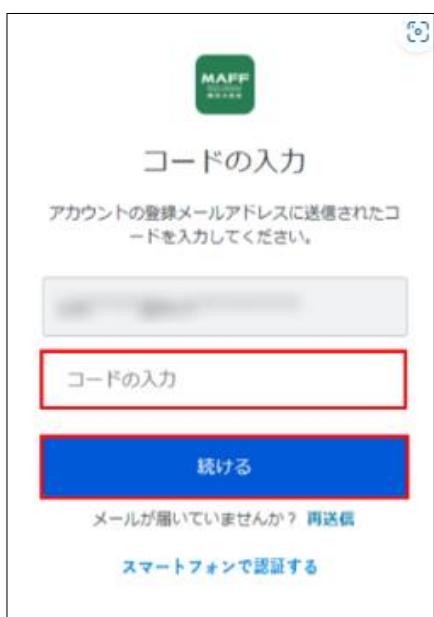
(2) 確認コードを入力する。

・メール認証の場合

- メールアドレスとパスワードによる認証が完了すると、登録したメールアドレス宛に確認コードが送信されます。



- 確認コード（6桁の数字）を入力し、「続ける」をクリックします。



- 「アカウントID」と「パスワード」が入力されていることを確認して、「ログイン」をクリックします。

※ログインを行うと「【eMAFF】ログイン通知」メールが届きます。

・SMS認証の場合

- メールアドレスとパスワードによる認証が完了すると、スマートフォンにSMSが送信されます。
- スマートフォンに届いたSMSに記載されているコード（6桁の数字）を入力し、「続ける」をクリックします。



※SMSが届かない、又は削除してしまったなどの理由でコードが確認できない場合は、「再送信」をクリックしてください。

※短時間のうちに再送信を繰り返すと、送信数の上限に達してしまうことがあります。この場合、数分から1時間程度の時間を空け、再度「再送信」をクリックしてください。

【送信数の上限に達し、エラーが表示されている画面】



3. 共通申請サービスへのログインが完了し、共通申請サービスの画面が表示されます。

3.3 ログアウト

共通申請サービスからログアウトする方法について説明します。

- 1 共通申請サービス画面右上の「▼」ボタンをクリックし、表示された選択肢から「ログアウト」をクリックします。



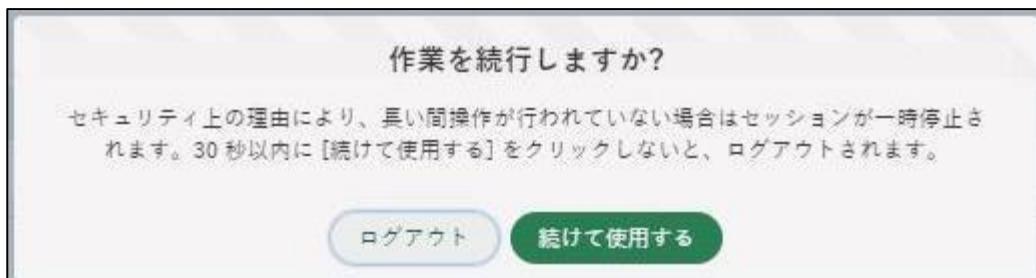
- 2 ログアウトに成功すると、共通申請サービスの「ログイン前画面」に戻ります。



3.4 自動ログアウト

共通申請サービスの画面を操作しない状態が 2 時間以上続くと、セキュリティ確保のため自動的にログアウトされます。この時、入力途中の申請内容等は保存されませんので、入力を中断する場合は、データを一時保存するようにしてください。一時保存の手順は 2. 届出手続きの 42 ページ「4.3 届出を一時保存する・再開する」をご参照ください。

なお、下記メッセージが表示された場合は、「続けて使用する」ボタンをクリックすると、自動ログアウトされずに引き続き使用することができます。メッセージ表示後 30 秒経過すると自動的にログアウトされます。



<参考>ポップアップブロックの解除

ポップアップがブロックされると、ブラウザ上部のアドレスバーの右端に、ポップブロックのアイコンが表示されます。アイコンをクリックして、「…のポップアップとリダイレクトを常に許可する」をチェックし、「完了」ボタンをクリックしてポップアップブロック解除してください。

